

会 議 録

(1 / 12)

会議の名称	第3回 川越市初雁公園基本計画審議会
開催日時	平成30年 5月14日(月) 10時 開会 ・ 12時 閉会
開催場所	第5委員会室
議長(委員長・会長)氏名	蓑茂会長
出席者(委員)氏名(人数)	別紙のとおり
欠席者(委員)氏名(人数)	別紙のとおり
事務局職員職氏名	都市計画部 田宮部長 公園整備課(小林課長、西村副課長、佐枝副主幹、岩下主査、石井技師) 文化財保護課(田中課長、天ヶ嶋主幹)
会議次第	別紙のとおり
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 審議会委員名簿 ・ 川越市初雁公園基本計画審議会説明資料(A3) ・ 付属資料-1 第2回 川越市初雁公園基本計画審議会 指摘事項とその対応 ・ 参考資料1 基本計画図(案) ・ 参考資料2 基本計画図(案)補足説明資料 ・ 参考資料3 運営、維持管理に係る視点 ・ 参考資料4 埼玉県指定史跡「川越城跡」における「初雁公園整備事業」の対応について

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>当審議会は特段の理由がない場合は、傍聴ができることとなっている。本日は、傍聴希望者がいない。</p> <p>また、前回の審議会で、委託事業者を事務局の参考人として、出席することを認めていただいたため、今回も委託業者が入室している。</p>
事務局	<p>1 開 会</p> <p>それでは、会議を始めさせていただきたいと思います。</p> <p>本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。ただ今から、第3回川越市初雁公園基本計画審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日の出席状況でございますが、森脇委員様から所用により欠席とのご連絡をいただいているところでございます。また、神山委員様からは、授業の関係で遅参するとのご連絡をいただいております。したがって、委員18名中16名が出席しておりますので、会議は成立しております。</p>
会長	<p>2 あいさつ (あいさつ)</p>
事務局	<p>3 新委員の紹介 片野委員、中原委員の紹介</p>
事務局	<p>4 (1) ア 第2回審議会の指摘事項とその対応について 事務局から説明 (審議会説明資料・付属資料1に基づき説明)。</p>
委員	<p>説明資料のP4について、時を織りなすところのイベントの流鏝馬について、春・秋・冬に実施するということが、上戸の河越館跡で行っている流鏝馬についての調整はどうか。</p>
事務局	<p>河越館跡で行っている流鏝馬について、初雁公園内に実施可能なスペースを確保したいと考えている。実際に実施するためには、様々な状況の中で検討する必要がある。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	<p>前回の審議会でも質問させて頂いた富士見櫓跡地については、平成11年度の一部用地の寄付、平成12年度の用地買収から始まり、平成14年度のボーリング調査、平成16年度には基本設計を行っている。事業開始から10年以上経っているが、中期ではなく短期で次の段階の調査及び検討を進めるべきではないか。</p>
事務局	<p>市としては、平成34年の市制施行100周年に向けて、本丸御殿周辺の整備を優先していきたいと考えている。富士見櫓については、平成11年、12年から検討を進めてきたが、短期計画の市制施行100周年に向けては、第1段階として富士見櫓跡地を多くの市民が安全に見学できるように整備を行い、中期において、引き続き検討を進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>初雁公園は面的な整備、富士見櫓は点的な整備ということであるが、本丸御殿周辺整備では見栄えが良いものができるのかという懸念があるが、どう考えているのか。</p>
事務局	<p>本丸御殿については、高さを変えないが、本丸御殿の前面の地盤を整備しなおし、周囲の公園の高さより50cm高くなる計画案になっている。</p>
会長	<p>「富士見櫓跡の整備」と書かれているが、これは櫓自体の整備の検討も含まれているのか？</p>
事務局	<p>含まれている。</p>
会長	<p>富士見櫓を復元するにあたり、どのように復元するのか、復元する内容を明らかにした方が良い。また、復元をやるために時間がどれだけの必要なのかが論点になってくる。中期の復元検討に向けて、なにかしら、明記することを検討してほしい。</p>
事務局	<p>検討を行う。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	短期、中期、長期とあるが、長期が市制100周年から次の100周年に向けて、富士見櫓を復元するというのはあまりにも長すぎるのではないか。
事務局	短期が市制100周年、中期はその10年後、長期は次の100周年に向けて、初雁公園の基本計画を策定することで進めている。富士見櫓の関係については、技術的な課題も含めて、中期で検討を進めていきたい。
会長	財政の問題、補助金の問題もあるため、然るべき準備を行って進めていくことを含めると、中期の10年後の実施に持っていける可能性は極めて低いのではないか。100年待つとは言わないが、その間で進行させたいという気持ちはある。強い要望があることはよく分かるので、検討していくことにする。
委員	前回の審議会から今回の審議会の間で江戸と川越藩のつながりについて、東京で他主催の勉強会があった。いくつか勉強させてもらったが、当時、世界に100万都市というのは江戸だけだったみたいである。江戸はすべて川で結ばれていたため、舟運が盛んであった。江戸、東京の発展については川越藩の舟運が大きく貢献している。また、川越が発展したのは江戸時代の舟運が関係しているので歴史のところを強く印象づけて、大いに広めてもらいたい。
会長	前回までの審議会での新河岸川舟運の話につながっていく。
委員	武道館の位置づけについて教えて頂きたい。
事務局	武道館の位置づけについては、基本計画図の中で説明を行った。(武道館は、耐震工事をし、継続して使用する。また、今回の公園基本計画では武道館敷地は含めていない。)

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>4(1)イ 基本計画図案について (説明資料、参考資料に基づき説明)</p>
委員	<p>説明資料P6の中で遺構等の保存活用の区分について、新曲輪の旧川越城建物内について記録保存することが書いてある。通常、史跡については、建物だけでなく、土塁以外にも旧地形を埋めている盛土も記録保存の対象になるという認識である。これで建物のみを記録保存するということが良いのか？</p>
事務局	<p>記録保存の範囲についてだが、建物を含めて曲輪部分を記録保存にするという認識で問題ないので、修正する。</p>
委員	<p>記録保存をすることにより、慶応3年以前の状況が分かることもある。</p> <p>次に、土塁の件について、P16の断面図のB-B'を見たところ、園路により土塁の部分がカットされているのはやり過ぎなのではないか？今の計画だと園路側から見えるようになっていたが、江戸時代は本来、本丸御殿を見せないようにしていた。この断面図には削る範囲が示されていないので何とも言えないが、この範囲で削っていいのか。</p>
事務局	<p>確認調査をした上で、ここに記してある現況の断面と当時の遺構の断面とは別の問題であるので、確認調査をした上で遺構であった場合は削らない。</p>
委員	<p>駐車場を地下に設置したらどうか。</p>
事務局	<p>概算で費用を算出し検討したことがあったが、事業費が膨大になるため、非現実という結論に至った。今の球場がある地形を活かして多少盛土をしながら、城址公園の整備をするという方針で今回の基本計画図を作りたいと考えている。</p>
委員	<p>国道254号の反対側にある駐車場から交差点を渡ってくる人が多いため、歩道橋をつけて、公園まで入れるようにならないか。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	昨年度、国道254号の反対側に、観光客用の駐車場を拡張整備させて頂いている。そこに車を停めて交差点を渡って来園する方も多くいると想定される現状から初雁公園の中に利用者全ての駐車場を整備したいが、スペース的に厳しい。歩道橋については今後、関係各課と協議を行う。
委員	中期の目標として、富士見櫓の整備をしたほうが良い。
委員	立寄り利用者数の推測に関する説明の中で、以前小江戸蔵里を整備したときに、立寄り観光客数を算出したが、実際は、想定よりかなり厳しい数値が出てきたため、データも含めて精査する必要がある。
事務局	再度、精査を行う。
委員	河越館跡整備と初雁公園整備は同時進行で進めていくのか。
事務局	河越館跡整備の第1期と第3期整備については、文化財保護課が担当しており、用地取得を含めて進めているところである。初雁公園とは全く別メニューであるため、並行して進めたい。
委員	<p>利用者数と駐車場について少ないと考えられる。現在、三芳野神社の大改修事業が行われていて、来年度完成する。現在は、改修中のため利用者数が減少しているが、改修事業終了後はPRの方法によっては、利用者数も増加することが予測される。そのため、利用者数については、もう少し多く見ておいたほうがいいのではないか。</p> <p>観光バスの駐車台数7台については、喜多院では多いときは5～6台止まっている。初雁公園は喜多院に比べると、規模が大きいため、7台というのは少ないのではないか。</p>
事務局	より現実に合った想定利用者数を算出することについては、なかなか難しいが、今後、公園の資料や観光の資料の精査及び観光課との打合せの中でより現実に近づけるように

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>していきたい。</p> <p>また、駐車場については、初雁公園内に観光、美術館来訪者等、すべての駐車台数を確保するのは非常に難しいため、初雁公園の中で最大限対応できるものを考えていきたい。</p> <p>参考資料1基本計画図(案)の児童遊園のところ、P5の「縄張の区分」を見ると堀跡にかかっているため、児童遊園の一部の道路沿いに水遊びができる空間を設けてほしい。</p>
事務局	<p>堀側の水辺については、排水施設等を堀の中に作るようになってしまうので、堀側の遺構の保存上、良くないと考えている。</p>
委員	<p>堀については、そもそも園地の部分が堀跡であったため、それを伝えるためにもそこで子供が遊べる水辺空間を設けたほうがいいのではないかと。</p>
事務局	<p>水たまりを造るということは浄化設備が必要になってくる。そうすると、水を引張る導水管を設置する必要があり、史跡の一部を壊しながら作っていく可能性がある。</p> <p>また、衛生管理、水質管理等の管理上の問題もある。</p>
委員	<p>遺構跡の展示スペースの中にある天神門の復元については実物大で復元するのか？</p>
事務局	<p>天神門については、展示スペースの利活用の一つとして、参考資料1の基本計画図(案)に描いてあるが、その内容については、今後事業を進めていく中で考えていきたい。</p>
委員	<p>土塁の遺構について、参考資料1の基本計画図(案)の一番右側の土塁について、現況では木が生い茂っているが伐採するということで良いのか。また、三芳野神社前の土塁について、現況は木が生い茂っている部分について、伐採するという計画はないのか。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	樹木については、基本的に土塁等の維持管理も考慮して検討することになる。伐採する場合は、根元で切るようお願いしているところである。
委員	<p>土塁の高さについて、当時の高さを復元するということは必要であると考えており、本丸御殿を見せるために土塁を低くするのではなく、ボックスカルバート等で本丸御殿が見えるようにし、その上に土を盛る、または一部分だけ当時の高さに復元するなどの工夫をしたらどうか。</p> <p>次に、幼児が遊ぶ児童遊園はあるが、水遊びできる空間がないため、先程の維持管理等が大変なのも理解しているが設けたい。</p> <p>また、訪問者数についてアンケート時の調査人数は正確か。実際に調査を行い、精度を高めるなど検討してみてもどうか。</p>
事務局	<p>土塁の高さについては、審議会以前に博物館長からも同様の指摘があった。現状、道路から本丸御殿が見える高さで計画しているが、リアリズムを求めたほうが良いという指摘もある。</p> <p>なお、川越城と同じ時期に築造された前橋城を見てみると、群馬県庁の周辺は土塁の高さが5 m以上ある。</p> <p>しかし、5 mの高さで盛った場合は斜面が急になり過ぎて崩落の危険性がある。また、子供が土塁の上に乗ってしまうと危ないという課題もある。</p>
事務局	今後調査をしていく中で、観光面を考慮して高さについては考えていきたい。
会長	初雁球場の整備断面図はないのか。
事務局	現在のところ、初雁球場整備時の整備断面図は残っていない。再度、確認する。
委員	初雁公園の駐車場は、必要最小限であるべきだと考えているので、国道254号東側にある駐車場と連携して、できる

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>だけ東側駐車場を利用してもらえるようにして頂きたい。また、復元するにあたり復元ポイントとして慶応3年の時の記録が一番多いため、博物館と連携するなど、前後の歴史や歴史上の人物も含めて、見せ方を検討してほしい</p> <p>武道館は今年度に設計を行い、来年度、耐震工事と全面改修を行う予定であるが、武道館の駐車場台数が少ないため、駐車場を確保して頂きたい。</p>
事務局	<p>駐車場については、本日示した基本計画図はあくまでも案ということで描いている。近くには、博物館や美術館等の施設もあり、公園内だけでは全ての車両を駐車できないため、バランスを考えて検討を行いたい。</p>
委員	<p>初雁公園を整備するにあたって、補助金の対象となるものをはっきりさせてほしい。</p>
事務局	<p>補助金については、公園を対象とした補助金であるため、計画を進める中で精査していきたい。</p>
委員	<p>今回、運動公園から歴史公園への種別変更となるが、初雁球場については計画的に移転を検討してもらいたい。</p> <p>また、ウォーキングについてこの公園だけでは、狭いため他施設等とも連携してジョギングコースを整備して頂きたい。</p>
委員	<p>武道館については、初雁公園基本計画から除かれているが、昨日50周年の武道大会で、市民の方からお話があり、武道館のその後の計画を不安視されている方がいた。しかし、今回の基本計画については何も記載していない。武道館については、今後の計画を検討していくという文言を初雁公園基本計画にいれて頂き、検討を進めて頂きたい。</p>
委員	<p>数点あるが、まず、詳細設計の時期を教えてください。道路沿いの植栽や木を植える場合、ガス管等の埋設物が決まってしまうと後で木を植えられないということがある。植栽も考えた上で詳細設計を進めて頂きたい。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>次に、新河岸川が伏流水で出来ているということで、流れを遮らないために配慮をして頂きたい。</p> <p>次に、発掘調査の時期について教えて頂きたい。</p> <p>次に、管理事務所の近くにある山車蔵をどのように活用していくのか教えて頂きたい。</p> <p>次に、駐車場に関しては、駐車場台数を必要最小限にしてもらい、国道254号東側の観光駐車場の拡張やあけぼのひかり児童園の跡地を使うということを検討してもらいたい。</p> <p>また、本丸御殿前を広くとり、観光客への配慮があるが、前面道路について、奥に住宅があるので難しいかもしれないが、通り抜けできないような形にするのは可能か。</p> <p>次に、市民が優先の公園ということで位置づけを今回変えたということで、参考資料3について4番目に市民参画、2番目ににぎわいの創出が来ているが、4番目の市民参画を2番目に移行したほうがいいのか。</p> <p>設計については、本丸御殿の周辺については、今年度測量を予定しており、来年度以降、基本設計等を予定している。実施設計については、平成32年度に行い、平成34年の市制施行100周年の平成34年に向けたスケジュールを計画している。</p> <p>本丸御殿前面の通り抜け道路については、現在、生活道路として使われている道路であるため、通行はできるが、スピードが出ないような工夫をし、車が出入りしても危なくないような形で道路の美装化も検討する。</p>
会長	<p>時間の都合により、残りの質問等については、次回審議会で回答して頂きたい。</p>
委員	<p>短期・中期・長期と段階的な計画を策定するにあたり、図面と照らし合わせられるように整理する必要がある。</p> <p>また、それぞれの段階に合わせて観光客数や駐車場台数を見込むことを考えてほしい。</p> <p>短期で、本丸御殿周辺の整備を行うときには、初雁球場が移転していないため、状況と新たな需要を考えて必要台数を具体的に考える必要がある。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>短期計画では、本丸御殿周辺の整備を予定しているが、イベント広場部分となる現在の駐車場については、初雁球場で試合を開催するために必要な駐車場として残すことになる。なお、新曲輪ゾーンに設置する駐車場については、中期計画で整備を行う。</p>
会長	<p>事務局は短期計画での整備だけではないことを考え、将来・長期計画の内容を検討することが審議会を開催する意義であることを理解して頂きたい。</p>
副会長	<p>歴史を活かす公園ということは、川越の特色であるとは思いますが、「市民の憩いの場」となると、何が憩いなのか考える必要がある。市民が毎日、本丸御殿へ行くことは考えられない。この公園が完成し、自分が行くとなった場合、ここで何をするのかを考えると、何かが足りないのではないかと。</p> <p>例えば、市民がお茶を飲んだり、食事をしたりできる場所、売店を少し良くした程度では人が来ない。また、博物館、美術館等の周辺施設も視野に入れ、公園の中だけではなく、周辺施設も含めてトータル的に考える必要がある。</p> <p>市民のために何ができるのか考えることによって、歴史的なものが生きてくるのではないかと。</p>
会長	<p>前回、運動公園から歴史公園への方向転換をするということで話をしたが、今回、少し早かったが姿絵が出たことで、イメージが伝わったことは良かったと思う。</p> <p>公園は運動公園のように利用者のことを考えた利用者本位型の公園と資源がなかったら価値がない資源依存型公園がある。今回の初雁公園の方向転換は、利用者本位型から資源依存型にするという大幅な変更を伴うという点で、様々な意見が出て良かった。</p> <p>戦後は、公園が必要だということで、歴史的資源を壊しながら公園を造ることを行ってきた。ただ、成熟社会になってきて、この方向を見直そうという社会になった。</p> <p>ただ、本日のご意見の趣旨は、資源依存型公園であるがユーザーのことも考えなければならないということなので、これらをフィルターにかけていけば、よりグレードアッ</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>プができるのではないかと思う。</p> <p>次に富士見櫓のことであるが、富士見櫓は川越城にとって非常に大切な資源である。したがって、本基本計画でも富士見櫓について触れておくべきである。</p> <p>最後に武道館だが、武道館は防災上、災害時のことを考えた場合、大変重要な施設になる可能性を秘めている。フェンスに囲まれた公園内だけで考えるのではなく、基本計画としてそのあたりも考えておくことが良いのではないかと思う。</p> <p>4(2)その他</p> <p>次回、第四回川越市初雁公園基本計画審議会は8月を予定している。</p> <p>5 閉 会</p>